

こんにちは

日本共産党品川区議会議員

## 鈴木ひろ子 です

鈴木ひろ子事務所 中延2-11-7 Tel.3783-8833  
日本共産党区議団控え室 Tel.5742-6818

このニュースについてのご意見、ご要望をお寄せください。

## 共産党区議団

## 木造住宅 耐震診断の無料化条例提案

## 火災危険度ワースト1 住宅耐震化への支援を急げ

6月21日から区議会第2回定例会がはじまりました。共産党区議団は、議員の議案提案権を使い「木造住宅の耐震診断無料化条例」を提案。鈴木が本会議と建設委員会で説明・各党派からの質問に答えました。品川区は火災危険度ワースト1の想定。緊急の取り組みが求められています。

## 自己負担6万円を無料に

木造住宅の耐震診断をする場合、現在の制度では、12万円の診断費用の内品川区の助成は6万円、自己負担が6万円かかります。

共産党の条例提案は、自己負担をゼロにし、無料で耐震診断を受けられるようにするもの。

23区で無料化は8区  
品川区の助成は最低

23区で、すでに木造住宅の耐震診断



を無料で行っている区は8区。8/10助成が3区、2/3助成が5区あります。1/2しか助成していない品川区は23区の中で最低です。

## 火災危険度ワースト1

今年4月、東京都が新たに発表した首都直下型地震の品川区の被害想定は、死者数779人、建物全壊2万6850棟、火災による焼失率32%、衝撃的なものでした。特に木造住宅の密集地域に被害が集中します。

火災危険度は全都でワースト1という想定が出された今、木造住宅の耐震化を進めるべき行政の役割、責任が問われています。

## 区の耐震化は目標の3%

品川区は平成19年、27年までの9年間で建築物耐震化の9割目標を掲げました。そのためには、木造住宅9800棟の耐震化が必要であり、年間1100棟ずつ耐震化していくと打ち出しました。

ところが、5年経過した現在、目標



マイクロバス&歩く 区政報告会

# 大型開発と都市計画道路

—現地見学バスツアー—

7月14日(土) 参加費500円(資料代等)

Aグループ9時半

Bグループ12時半

ともに大井町駅前発(旧マック前)

共産党区議団Tel5742-6818(控え室)



5500棟に対して169棟、わずかに3%です。耐震化の前提である耐震診断でさえ、8年余で617棟という実態です。一般耐震診断を受けなければ、改修工事や建替えの助成金は受けられません。お金の心配をせずに耐震診断を必要とする人が受けるようにすることが必要です。

耐震診断を無料でやっている区では、耐震診断を大きく増やし、そのことが耐震化へとつながる数も増やしています。

さらに耐震改修につなげるためには高齢者や障害者、低所得者などへの上乘せも必要です。

## 公益性が高い耐震化

巨大地震で建物が倒壊すると、自分や家族の命を守れないだけでなく、倒壊した建物が出火の原因を作り、また道をふさいで避難や消防、救助の障害となります。耐震化は、個人の命と財産を守るだけでなく、地域の住民の命と財産、街を守る公益性の高いものです。行政が支援を行い、行政が耐震化に責任をもつことが必要です。

## 建設委員会で無料化条例否決

6月25日、建設委員会で条例審査。自民党から、耐震診断を無料化することが耐震化につながるのかなど質問がだされ、私・鈴木は、具体的に他区の状態も紹介し耐震化につながっていること、耐震診断を大きく増やせば必ず耐震改修も増えることになると答弁。同時に、さらなる耐震化へは取り組みの工夫と努力が必要と答えました。

他の党派は意見も言わず反対し、否決しました。しかし私は必ず実現できると思います。

今回の条例は、「地震は自然災害であるが、地震による災害の多くは人災である。人間の英知と努力と技術により、地震による被害を未然に防止し、最小限に食い止めることができる」という革新都政時代に作られた震災予防条例の考え方から提案しました。この立場で、皆さんとともに災害に強い街づくりを進めていきたいと思っています。ご意見を、ご要望をお寄せください。



日本共産党区議団主催 防災学習会パート2

## 区民の命と財産を守る防災まちづくりとは

—大型開発と巨大道路から  
住民が主役のまちづくりへ—

日時：7月12日(木)

会場：荏原第5区民集会所第1集会室

(下神明駅・建設中の小中一貫校の隣)

講師：吉田信夫・日本共産党都議団団長

東京都は「2020年の東京」を作成し、防災の名の下、大型開発と巨大道路づくりを強力に進めようとしています。品川でも超高層ビルの開発が目白押し。さらに、住宅街に幅20メートルもの道路を新たにつくる計画が具体化されようとしています。ここに巨額の税金がつき込まれます。一方、火災危険度ワースト1の品川区、木造住宅の耐震化は「自助」とい、耐震化目標のわずか3%。区民の命と財産を守る防災まちづくりへの転換のために何が必要か、吉田信夫都議団団長にお話いただきます。

無料

## 法律・生活相談会

7月19日(木)

午後6:00~

鈴木ひろ子事務所

中延2-11-7 3783-8833  
弁護士さんが対応します。  
お気軽にご相談ください。